

# 広報にゅーぜん

No.306

昭和58年2月1日発行  
毎月1回 1日発行  
発行所 入善町役場  
富山県入善町入膳3255  
☎0765-72-1100(〒939-06)



ふれあい  
シリーズ

## ステップを合わせて… 社交ダンス教室

2月号

中央公民館では、1月22日から「社交ダンス教室」が開かれ、24歳の女性から40歳の男性まで27名の方が受講しています。

なかには、夫婦でやってきて仲おつまじい一面をのぞかせるなど、雪の舞う寒い夜も、ここは暖かさでいっぱいです。

教室は2月19日までで、毎週土曜、夜7時30分から。受講希望者は中央公民館まで。

▶「さあ頑張るゾ」という思いを胸に、全員で手締め。



# おめでとろう成人

第35回入善町成人式が、1月15日午前9時から福祉会館で開かれ、「成人の門出」を祝福しました。

町長の祝辞、記念品の贈呈、20歳の誓い、記念講演…と約2時間の式典…当日の参加者は321人で、該当者382人に対し、84パーセントの出席率でした。



▲成人者を代表して、萱原民子さんが「20歳の誓い」を。



▲今年から新しい試みとして、記念講演が。青田昇氏の熱弁に大いに聴き入りました。

きの方からの雪が木に重くのしかかり、囲りの色彩を適度に消し、白で統一された自然、北陸の何でもない冬景色だが、自然の偉大さ、美しさ、厳しさが自分の気持ちの中に快く響いてくる。

今日は何と素晴らしい日だろう。小さな発見がとても大きく感じられる。うれしくなって仕事にかかると、でも出来る作品は実に貧しい。障子を少し開け外を眺める。飽きもせず眺めていたら、かみさんも黙って晩飯の仕度にかかった。傍目にはのんびり遊んでいる様に見えるらしいが、内心は作品を作り出すきっかけを探しているのだ。何かを探し求め、迷い苦しんでいる。全く空をつかむような話だ。

私は、蠟型鑄造法によって作品を作っている。この技法は、密蠟と松脂を煮合わせて可塑性を作り、これで原型を作り、山砂を焼いた土で包み、火中で蠟を焼き流し、その後へ熔銅を流し込んで作る。これは奈良朝の頃、大陸から伝えられ、一千年以上も経つのに今だに同じ方法で作るといふ、大変のんびりとした仕事だ。私ものんびりと20年余り師匠について勉強した。入門当初、師匠

は何も知らない私をととても喜んだ。間違った予備知識は、かえって災いするらしい。蠟型技法は何一つ教えてくれず、ただ自然を美しく感じ取ることを、物を見て素直に受け止めることなど、全て感受性を高める訓練ばかりだった。そうこうしているうちに、何か作ってみよう、思いつくままにある形を作った。自分でも満足したので、初めて師匠の前に出した。

師匠は、私の前で見えるうちに形を変えていった。自分の好きな部分まで壊れてしまふ。直し終わった時には自分が考えた形と似ても似つかぬものになっていた。これには大変ショックだった。このことが理解できたのは、だいぶん経ってからのことであつた。私は何のために「感性を育てる勉強」をしてきたのかを知つたのである。

今改めて若い頃の作品を見て、あまりにも純心な気持ち表面に現われ過ぎて、気恥ずかしい気がするが、それだけに懐しく新鮮に思うのだ。そしてまた、今の若人の素晴らしい感性で、伸び伸びと行動している姿に憧れさえ覚える。

## 『20歳のころ』

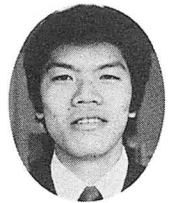
名取川 雅司 (東狐出身・38歳)



日展17回入選、県展大賞を受賞するなど、工芸作家として活躍中。砺波市在住。

賞として、師匠は、私の前で見えるうちに形を変えていった。自分の好きな部分まで壊れてしまふ。直し終わった時には自分が考えた形と似ても似つかぬものになっていた。これには大変ショックだった。このことが理解できたのは、だいぶん経ってからのことであつた。私は何のために「感性を育てる勉強」をしてきたのかを知つたのである。

今改めて若い頃の作品を見て、あまりにも純心な気持ち表面に現われ過ぎて、気恥ずかしい気がするが、それだけに懐しく新鮮に思うのだ。そしてまた、今の若人の素晴らしい感性で、伸び伸びと行動している姿に憧れさえ覚える。



住吉 千里さん  
金沢大2年  
(入膳)

①大人の仲間入りということで、権利が与えられるが、義務とか責任がついてくるから、しっかりとなくては...と思う。

②学校では土木を専攻しており、

建設関係の職場で働きたいと思っています。地球を相手にするような建設物を作りたい。例えば、ダム、港、橋など、できるだけ大きなものに挑戦したいですネ。

③外に出て初めて、入善の人情の深さがわかりました。目玉商品のない入善ですが、今後は、商業面に力を注ぎ、地元のお客さんを他の地区に奪わないようにするべきではないでしょうか。



野口いづみさん  
富山日本電気勤務  
(横山)

両親に感謝の気持ちでいっぱいです。

②もちろん仕事が第一ですが、青年団活動にも力を入れたい。弱体化している青年団だけど、地域の仲間と一緒に活動できるなんてとてもうれしし、楽しいです。

①あまり実感がわきません。でも、昨年暮れの参議員選挙で一票を投じたとき、何かジーンと胸にくるものがありました。

③静かで、素朴な入善町が大好きです。でも、若者の目から見ると、ちょっと活力に欠けるような気がします。



松沢 孝浩さん  
自営  
(青木)

①成人となったからには、これまで以上に責任というものを認識したい。

②家は電気工事業です。僕はまだまだ駆け出しだけど、みっちり

修業し、早く一人立ちできるようにしたい。

いま社会人ラグビー部を結成して頑張っています。県内ではトップクラスだけど、全国大会での上位入賞を目指して練習に励みたい。

③これまで地域の拠点だった青木小学校が、3月いっぱい無くなるけど、これに代わる建物、例えば公民館などが必要だと思います。

## 20歳...私はこう思う

成人を迎えられた人たちの中から、6名の方に『20歳の思い』を伺ってみました。

①20歳になった感想は？②これから、あなたが最も力を入れたいことは？③町への注文は？...です。



金山 恵子さん  
吉田工業勤務  
(中沢)

①成人式で、たくさんの方々に会えてとてもうれしかった。大人になったからには、自分の言ったことには責任を持ちたい。

②青年団活動やサークル活動な

ど、地域と結びついたものに挑戦したい。幸い、野中地区の婦人会の方々は活発で、私たちも負けてはいられないと思います。

③観光面に乏しい入善ですが、貴重な文化財や天然記念物がたくさんあります。これを一堂に展示する資料館をぜひ建設していただきたいですネ。  
町には直接関係ありませんが、バスの本数を増やしてほしいです。



小林 茂樹さん  
新和工業勤務  
(小摺戸)

①成人になったからといって、これまでとは変わらなと思う。

ただ、あまり背伸びしないで、一つ一つ段階を踏んで、着実に積み重ねていきたい。

②いま、会社の野球部に入っています。まだベンチウォーマーですけど、練習を積んで、レギュラー選手として活躍したい。  
また、青年団活動など人との付き合いを大切にしたい。とにかく色々な方面で全力投球したいと思います。

③スポーツ人口が増えている中で、体育館の建設が急務だと思っ学校解放は、利用が不便です。



宝田 裕子さん  
北銀泊支店勤務  
(上野)

①職場の人などから「責任ある行動をね」と、色々アドバイスを受けました。たいへんだなと思うけど、それだけにやりがいもでてくると思います。

②昨年から始めたばかりですが、今スキーに夢中です。お金をうんと貯めて、北海道旅行をしたい。それから、お茶、お花なども習いたいし、やりたいこといっぱいあります。

③囲りの町と比較しても、住み良い町だと思うし、「これからの町」という印象を持っています。魅力ある公園、行ってみたい公園があれば...と思います。

まず自己紹介を  
 上野 入善高校卒業後、昭和34年6月に、19歳でブラジルに渡りました。日本人農園で5年間農業に従事した後、現在、サンパウロ市内でクリーニング店を経営しています。妻は北海道出身で、3人の息子がいます。  
 今回は、親・兄弟が健在のうちに、自分の元氣な顔を見せに帰ってきました。

24年振りの古里は？

### そとから見たにゆうぜん

24年振りにブラジルから里帰りされた上野信行さん（小杉出身・43歳）です。  
 “地球の裏側から見たにゆうぜん”を話していただきました。



▲中央が上野信行さん

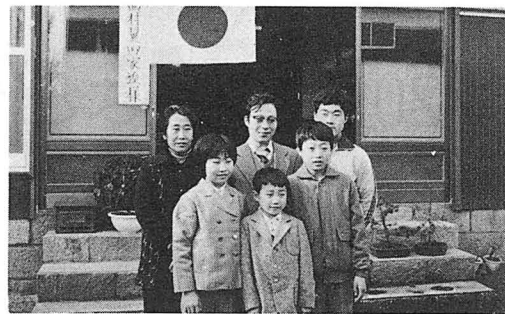


### 室れゑさん満100歳に 町や県から祝状と祝品が

町の最高齢者・室れゑさん（君島）が、1月5日満100歳の誕生日を迎えられ、町・県などから祝状や寝具のセットが贈られました。  
 れゑさんは、仏壇参りを毎日欠かしたことがなく、天気の良い日には近所を散歩されるほどお元気です。腹八分目の食事が長生きの秘けつということでした。

### ようこそ入善へ 西村翼さんが里帰り

昨年3月、道市出身とわかった中国残留孤児・西村翼さん（43歳）とその家族が、1月2日入善に里帰りされました。  
 翼さんは、「小さい時から心に描き続けてきたふるさとに帰ることができ、本当にうれしい」と、喜びを話されました。



### 健康づくりは元旦マラソンから 345名が参加

“一年の計は元旦にあり”一。正月恒例の「元旦マラソン」が、1月1日開催されました。  
 年々参加者が増える中で、今年は、中山正平さん（墓ノ木・68歳）を最高に松田理恵ちゃん（青木・5歳）まで、総勢345人が走り初めを行いました。

かめら・どっこいす カメラ・トロックス かめら・どっこいす

東	青	青	墓	小	道	舟	福	芦	八	上	小	上	上	野	小	青	上	入	下	入	青	入	芦	青	上	青	青	舟	住	
狐	木	木	ノ	杉	古	見	島	崎	幡	野	杉	野	野	中	摺	木	野	膳	山	膳	島	膳	木	野	木	木	見	所		
野	北	寸	橋	西	屋	西	松	井	花	米	幅	高	稲	江	長	柏	名	新	稲	扇	大	木	西	木	五	高	金	若	保	
坂	川	和	場	島	木	尾	島	田	田	沢	崎	山	村	畑	谷	木	取	村	村	原	角	本	島	十	沢	井	林	護		
久	実	清	健	彰	健	正	利	敏	敏	政	幸	誠	義	智	川	幸	川	均	利	公	一	俊	明	里	里	井	孝	者		
義	実	英	次	男	治	親	一	幸	幸	信	男	男	博	博	隆	博	雅	均	行	陽	紀	博	彦	昌	進	功	治	孝		
長	長	二	長	長	長	長	三	二	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	二	長	長	長	長	長	二	若	統	
女	女	女	女	女	女	女	男	女	男	男	男	男	女	女	女	女	男	男	男	男	女	男	男	男	男	男	女	女	林	柄
真	亜	ゆ	福	陸	志	友	慎	郁	直																					
代	寿	かり	美	月	穂	里	吾	剛	枝	敏	大	祐	菜	め	美	美	智	遼	朋	行	友	友	育	一	香	香	香	織	前	

おめでた

# 新春将棋 囲碁大会結果

於：中央公民館

将棋 1月9日

囲碁 1月16日

### 将棋

#### (Aクラス)

- 1位 米沢 務 (入膳)
- 2位 永尾 寿康 (黒部)
- 3位 高野 隆一 (黒部)

#### (Bクラス)

- 1位 油木岐久也 (滑川)
- 2位 小幡 徹也 (滑川)
- 3位 永山 和紀 (横山)

#### (Cクラス)

- 1位 島田 勝 (黒部)
- 2位 小森 裕 (舟見)
- 3位 尾山 利春 (上野)

#### (小学生の部)

- 1位 吉田 訓 (櫛山)
- 2位 山田 達正 (入膳)
- 3位 寺林 秀朗 (入膳)

### 囲碁

#### (Aクラス)

- 1位 荒俣 明雄 (黒部)
- 2位 山本 甚造 (青木)
- 3位 草野 成虎 (朝日)

#### (Bクラス)

- 1位 須田 純司 (魚津)
- 2位 井田 勲 (芦崎)
- 3位 川原 信義 (入膳)

#### (Cクラス)

- 1位 野島 満之 (入膳)
- 2位 永山 清 (横山)
- 3位 五十里智治 (入膳)

#### (Dクラス)

- 1位 吉田 久良 (青木)
- 2位 上田 修 (入膳)
- 3位 鬼原 征彦 (浦山新)

上野 家、田んぼ、川、道路など見るもの全てが変わり、「ここが自分の生まれ育ったところか」と、一瞬疑うような気持ちになりました。

でも、それを見下ろす北アルプスの山々や、人と人との交わりは全然変わっておらず、安心すると同時に、「これが古里なんだ」と感激しています。

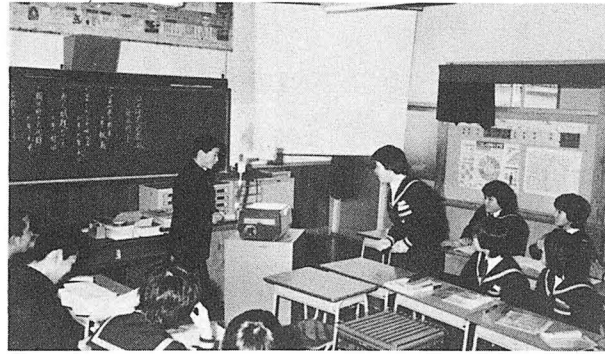
—日本のニュースは入ってきま  
すか？

上野 あちらには「サンパウロ新聞」など、日本語で書かれた新聞が3紙あり、日本での出来事は次の日にはキャッチできます。

—ブラジルへはいつ？

上野 1月下旬の予定です。近所の方や、親せき、幼な友達とも会いたいし…。でも、日本の正月は、やはりいいもんですね。

## 地域をテーマにした学習を



舟見中学生が  
自由研究

「ぼくらが住んでいる地区には、どんな名前や屋号があり、住民は自分らの地域をどう評価しているんだろう？」—

舟見中学校では3年前から、このようなことをテーマに、正規の授業の中で毎週2時間、自由研究に取り組んでいます。

今年は、生徒自らが研究テーマを選び出し、全校生徒が9つのグループに別れ、それぞれの授業の中で学習してきました。

家庭科なら、食事・衣服の変化、理科は地形・地質の調査、国語は方言、社会は家紋・名前・屋号の調査…といった具合に、

全てが地域に密接なつながりのあるものばかりです。

社会科グループでは、昨年9月に住民意識調査を実施。交通・公共施設、商店など項目別の住民評価を集計するほど、綿密に調べ上げています。また、「おもしろ屋号ベスト5」として、①ころすどん②ねへま③兵隊さ…などを選び出し、昔からの呼び名に深い興味を示しています。

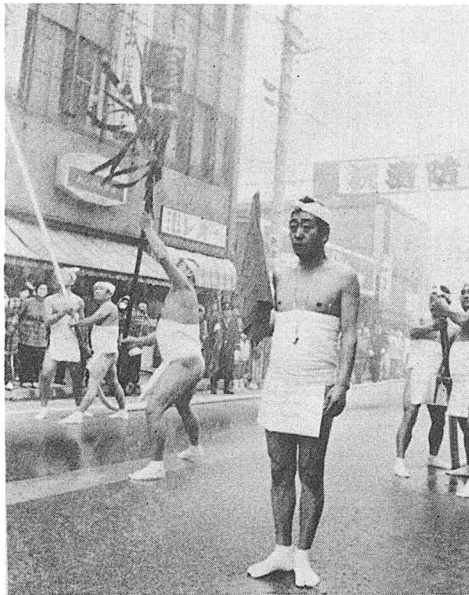
担当の斉藤教諭は「生徒の創造性を養う上で、最高の学習ではないでしょうか」と話しています。

舟見	上野	舟見	田中	浦山	入膳	青木	福島	入膳	入膳	吉原	入膳	道市	青木	舟見	八幡	下飯	中野	住所
中村	高島	金沢	石坂	田中	鬼原	竹内	西川	福沢	石田	岩場	上原	金沢	吉島	西川	鍛冶	塚田	金森	氏
長太郎	いと	ハナ	ヤイ	辰左衛門	原次郎	よし助	助松	のい	禮子	良	与三	すい	久義	のび	直吉	弘	蕃	名
61	81	80	77	79	83	88	90	90	51	47	55	92	50	100	79	53	85	49
本	嘉	万	本	昭	本	泰	信	万	利	寛	本	く	本	本	作	英	本	世
人	一	四	人	就	人	男	吉	次	明	治	人	さ	人	人	松	毅	人	主

(1月14日受付分まで)



舟見	暮ノ木	春日	藤原	板屋	入膳	浦山	入膳	八幡	入膳
山下	中山	黒部	神子	南保	竹内	中易	水野	紺田	古川
美幸	泰一	靖夫	沢茂	保夫	治	敬二	野英	田晃	川泰
長女	二女	長男	長男	長男	長女	長男	昭	晃	博
政	美	正	佑	克	直	裕	美	祐	之
義	緒	輝	介	哉	子	大	樹	里	之



新春恒例の消防出初め式が、1月6日行われ、今年1年の無火災を祈願しました。(写真は、入善分団員による「はだか放水」)

### “火は出さんゾ” 消防出初め式

## 今年も無病息災で...

一方、入善町大漁祈願祭が、1月10日福祉会館で開催され、今年1年の大漁と、漁業に従事する人たちの安全操業を祈願しました。



### 大漁と航海の安全を祈り 町大漁祈願祭



#### 英会話教室

◆簡単な日常英会話を身につけてみませんか  
? 期日: 2月8・15・22日、3月1・8日  
(毎週火曜日) 時間: 午後7時30分~9時

#### 歩くスキートの参加者を

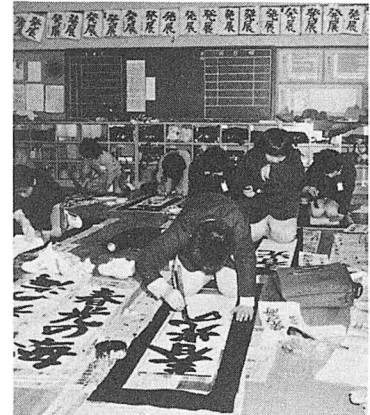
◆だけでも、どこでも、気軽に楽しめる冬のスポーツとして、クロスカントリースキー(歩くスキー)が盛んになっています。ご家族でグループで、お気軽に参加してください  
期日: 2月20日(日) 場所: 舟見山周辺 時間: 午前8時30分 役場前集合・9時: 舟見寿楽苑前出発  
携行品: 歩くスキー用具一式、防寒具、弁当など  
貸スキー: スキー用具のない方に貸スキーがあります(10組まで) 申込み: 2月17日(木)まで 社会教育課まで ☎72-1100 内線67番



## 募集

## 県出品作品決まる

### 小・中学校 書き初め競書会



#### 小学1年

塚田俊博、井田智美(飯野)  
滝基典(入善) 舟本優(野中)

#### 小学2年

広田京子、前田恵里(飯野)  
宝田智香(上原) 福井美代子(野中)

#### 小学3年

佐藤祐司、音頭明美(入善)  
高見登、川城真理子(栲山)  
横田恵(横山)

#### 小学4年

五十里哲、稲村拓也(入善)  
扇原悦子、坂東恵美子(栲山)  
吉房真喜子(野中)

#### 小学5年

中谷正栄、松岡香織(入善)  
吉田訓、大田紀子(栲山)  
上島智子(飯野)

#### 小学6年

真岩俊子、本瀬康子(横山)  
田中祐紀子(入善) 朴木克美(栲山)

#### 中学1年

山田恵子、大田美代子、松田秀子(入善)  
寺崎美也子、玉池麗(入善西)

#### 中学2年

谷口博美、西尾弘美(入善)  
本多由加子、鬼原美幸(入善西)  
江畑恵美(舟見)

#### 中学3年

上田幸司、室和美(入善)  
九里麻子、小森睦子(舟見)  
山崎和美(入善西)

# 善意の窓

入善町善意銀行 (敬称略)

## あたたかいご芳志に感謝いたします

地元の福寿会への寄付は、紙面の都合上

省略させていただきます。(12月13日～1月10日)

■ 社会福祉事業資金に			
東 狐	萩原 善修	100,000 円	叙勲受賞を記念して
梶 山	常福寺 仏教婦人会	10,000	歳末たすけあい募金として
横 山	婦人会横山支部 (代)佐藤久美子	10,000	
高岡市	普明会教団 高岡支部	50,000	
入 膳	上田 初男	2,000	歳末たすけあい募金として
一 宿	舟根 時正	3,000	拾得金の報償金を
入 膳	商工会婦人会 (代)竹内 文子	28,060	ダンスパーティーの収益金を
入 膳	新和工業 (代)川人 隆清	50,808	芸術大会の収益金を
入 膳	東洋紡績労組 (代)小林 圭一	10,663	歳末たすけあい募金として
入 膳	入膳地区 婦人民生委員一同	15,000	"
東 狐	匿 名	5,680	"
上飯野	本多 重次	30,000	黒部大橋側道の完成を祝い
横 山	辻 セリ	7,069	買物のつり銭を
入 膳	浜西キクエ	3,212	"
	連合婦人会 (代)谷 雪枝	30,000	「ひとにぎり運動」の一部を
入 膳	入高英会話部 (代)石川 泉	2,630	バザーの収益金を
飯 野	飯野地区婦人会 農協婦人会	50,000	婦人の集いの収益金を
	西中3年 和田 博一	10,816	小遣いをためて
梶 山	入善警察署	4,397	小額拾得金を
"	"	1,662	窓口の募金箱より
入 膳	入善高校定時制 生徒会一同	15,525	歳末たすけあい募金として 他にぬいぐるみなど
野 中	今江太鼓 子ども保存会	2,628	10円玉市の収益金を
小摺戸	小路松次郎	1,234	小銭をためて
入 膳	北陸電力入善営業所職員一同	20,627	歳末たすけあい募金として
群馬県	小池 清二	10,000	黒部奥山集中豪雨による亡息子の供養として
入 膳	富山日本電気 従業員一同	35,000	歳末たすけあい募金として
"	寺崎平太郎	100,000	
"	木村 博之	1,090	歳末たすけあい募金として
"	匿 名	10,000	(12月分)

黒部市	小柳 ふゆ	207,475	
入 膳	昭和58年度 厄祓者一同	113,700	42歳厄祓を記念して
"	入善町農協 くみあいマーケット	15,477	愛の募金箱より
"	北陸銀行 入善支店	29,571	"
"	ボーイスカウト 入善第1師団	51,309	歳末たすけあい募金として
■ 舟見寿楽苑へ			
舟 見	朝日・舟見地区理容 寿楽会(代)関口弘之	50,000	クリスマスプレゼントとして
"	滝沢 トク	100,000	亡夫喜代次の供養として
入 膳	北銀入善支店 行員一同	30,000	クリスマスプレゼントとして
金沢市	全日本郵政労組 北陸地方本部	20,000	歳末見舞金として (他にタオル 100本、リンゴ3箱)
青 木	西川 宗平子	20,000	亡母及び亡祖母の供養として
朝日町	住吉 ゆか子	20,000	
入 膳	水島 よしい	200,000	遺族年金の一部を
滑川市	石坂 欣治	20,000	亡母ヤイの供養として
入 膳	高橋 志美	30,000	亡夫誠司の供養として
■ 新川むつみ園へ			
入 膳	養照寺住職 門徒一同	20,000	「お米一握り運動」として
青 木	白馬プラスチック 工業従業員一同	10,525	歳末たすけあい募金として
飯 野	飯野地区婦人会 (代)屋みよ乃	26,531	ささやか1円運動募金より
入 膳	水島 よしい	200,000	遺族年金の一部を
■ 物品の部			
入 膳	久郷田花子	タヌキ手芸品55ヶ	新川むつみ園へ
東京都	真鳴よし子	化粧石ケン 600ヶ	亡父柴垣良次の供養として 老人いこいの家へ
入 膳	入善町 連合青年団	古切手 2,510枚	日赤支部へ
幸 町	塚田 幹夫	古衣類24枚	新川むつみ園へ

## お知らせ



### 案内

#### 入善町民号を計画

●昨年11月、入善駅に特急停車が実現したところですが、今後さらに入善駅の利用促進を図るため、昨年に引き続き「入善町民号」を運行したい計画です▼期日：5月24日～25日 (1泊2日)▼行先：蓼科高原と石和温泉山梨県▼定員：300名▼参加費：3万5千円▼その他：詳しいことは、役場商工水産課までお問い合わせください。

#### PTA教育無料相談

▼2月3日(木)：「学習」嶋田久一(前入善小学校長)、「心と発育」田中昭人(県精神衛生センター所長代理)▼2月17日(木)：「進路」浜田隆志(滑川高校教頭)、「生活」松田数雄(入善西中学教諭)▼場所：福祉会館2F▼時間：午後5時～7時30分

#### にっぽん新世紀博の前売券

●富山県置県100年を記念して、にっぽん新世紀博が、7月16日～9月15日まで、小杉町・太閤山ランドで開かれます▼入場料(前売)：大人千200円、高校生800円、小・中学生500円、幼児200円▼前売券発売所：役場総務課、町内のポスター掲示のたばこ店(田原商店、竹内書店、道市商店、大角靴店、吉沢商店)▼前売券お楽しみプレゼント：抽せんで680本の賞品▼詳しくは役場総務課まで ☎72-11100

▼場所：中央公民館▼対象者：一般成人20名▼参加費：千円▼講師：岩場恭子先生▼テキスト：公民館で用意します。

### ※この赤ちゃん(男子) に名前をつけてください

今年は、とある家族の風景をシリーズとして描こうと思っています。といっても、ある夫婦の間に生まれた子どもの成長を描く……まあ単純なことですが……。

そこで、広報愛読者の方に、この男子の名前をつけていただきたいのです。(泉 裕子) あて先は、広報係まで。

# 私たちの広場

ご意見などを  
お寄せください

この広場は――

- ご意見 ●イラストやマンガ ●ゆずります・ゆずってください ●グループの紹介……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

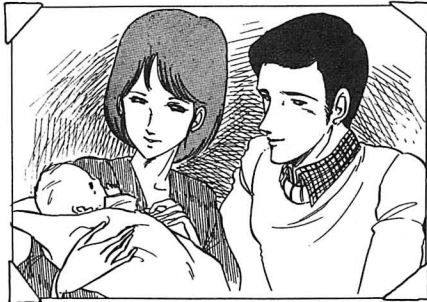
広報係 ☎72-1100内線38

#### ▶ その1

#### 「入善さんちの 赤ちゃん誕生」

イラスト

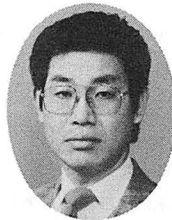
泉 裕子さん  
(高2・上野)



何年前かに「俺は田舎のプレスリー」という歌がはやったことがある。思い返してみれば、郷里を離れてから早18年余りになるが、全くあの頃の私は、歌の文句そのままだったように思える。

末っ子であることの気軽さと、若さ特有の偏見の自信にあふれ、我こそは「町一番のシャレ者」と上京してきたが、上京1日目にして完全に自信喪失の打撃を受けた。今では笑い話になるだろうが、一番新しいと思っただけのものが流行遅れ、道は分らない、電車の乗り方は分らない等々、極端な話、人々の歩くテンポまでが異様に映った。

考えてみれば、エレベーターは



沢飯広英さん

## 『田舎のプレスリー』

ふるさとへの便り

福島出身。昭和37年入善高校を経て、山野愛子美容室を退社後、現在、横浜にて美容店を経営。  
神奈川県横浜市中央区仲尾台在住。38歳。

富山の百貨店に行った時、洋食はその食堂ぐらいで、まして自分でボタンを操作して動かすというのは、過去の生活の中では一度も経験したことがなかった。毎日の生活が、驚きと失敗の連続だったように思える。

そして、もつとビックリしたことは、美容学校における1年間だったように思える。農家に育った男が女性ばかりの中で、女性の髪をいじるなんて夢にも思わなかった。

ようやく1年間の学校生活も終え、山野愛子美容室に入社した。最初の3年間は無我夢中で過ぎていった。5年目ぐらいいから仕事の面白さが解るようになり、さらに

自分の技術への可能性に挑戦するため、あらゆる技術コンクールに出場した。

この時期が経済的にも苦しく、今は亡き母が、親父に内緒で助けてくれた。そして幸運にも、日本代表として世界大会に出場することもできた。10年間勤めた美容室を退社し、現在、横浜の元町で3店舗を経営し、従業員も25名いる。時々若い人たちに、雑談を混じえて自分の歩んできたことを話す。しかし、私が一人でエレベーターにも乗れなかったなどと信じないだろう。

私が今日あるのも、郷里という無言のムチがあったからだと思う。目的もなく辞めたいと思った修業時代、そして、保証人もなく、担保もなく、地方出身者の悲哀を痛感させられたことが何度もある。しかし、それを支えてくれたのは、「郷里への意地」であった。そんな意味で、入善は私にとって支えであり、暖かく見守ってくれる母のように感じている。

この欄への原稿を募集しています。町外・県外へ行っておられる方、ぜひお便りください。あて先は、広報係まで。



# グループ登場



## 野外音楽堂の建設を……

### フォークグループ「ピコレット」

「ギターをつまびきながら歌っている時がいちばん最高です」と話すのは、フォークグループ「ピコレット」のみなさんです。

18歳から26歳まで男女合わせて10人のメンバーで、もともと音楽好きな若者ばかりです。学生、国鉄マン、学校事務員、会社員、店員など職種もさまざままで、結成して丸1年。

現在、喫茶「木馬」サンロード店を借りて、毎週日曜日の夜に演奏発表会を開いています。レパトリリーは、吉田拓郎、風、かぐや姫、中島みゆきなどのフォークソングが中心で、店には、自然と若者が集ってきて一緒に歌うなど、グループの存在も定着してきました。グループ名「ピコレット」は、ブラウン管でもお馴染みの防臭剤の商品名。「特別な意味がないんですけど、親しみやすいでしょう」と、みんな大笑い…。

「県東部、特に下新川は音楽など文化面で遅れていると思います。僕らよりもっとうまい人がたくさんいるはずですよ。ぜひ仲間に加わってほしいですね」  
将来の目標は、「入善町に野外音楽堂をつくり、ここで若者の文化を花咲かせたい」と意欲満々です。

あなたと図書館

『私からのお願い』



小林文雄さん (上野・38歳)

## 本との出会い ゆたかな人生

と、それぞれ楽しんでます。

この4年間、実用書からベストセラーまで、多くの新刊書がそろい、児童図書室もでき、広いスペースの中で、きれいに整理されました。

また、複写機の設置、新着図書案内のパンフレット、広報1ペーシ分のスペースなど、至れり尽くせりで非常に感謝しています。

ところが実際に利用できる日は、土日曜日に限られています。

わが家と図書館の出合いは4年前からです。自前で購入できる本の数には限度があり、これかと思う本がなかなか手に入らないのが現状です。こんなことから、もしばら図書館を利用するようになりました。

私は経済小説、長男(保育所)は理科学習漫画シリーズ、長女(小6)は伝記物語、妻はエッセイ集

これは私からお願いですが、開館時間の延長や変更は困難でしょうが、月末休館の場合、せめて土・日曜日に限り、他の日に振り替えていただければ、と思います。

## 1月のリクエスト図書ベスト5

- 1位 積木くずし
- 2位 気くばりのすすめ
- 3位 いくつになっても人生は楽しい
- 4位 チョッチャんが行くわよ
- 5位 日毎の美女

本の子約は電話でも受けつけます。

☎ 72-1100 内線 39

### ◆ 新着図書案内 ◆

〈小説〉

- 羊をめぐる冒険 村上春樹
- 幽霊殺し、御宿かわせみ 平岩弓枝
- 雪の別離 夏樹静子
- 帰らざる復讐者 西村寿行
- われ山に帰る 高田 宏
- 雲の階段 渡辺淳一
- 太陽の世界(一〜九) 半村 良
- 〈一般図書〉
- 愛に看とられて 安藤明子
- 男はみんなプロレスラー 村松友規
- 本の枕草紙 井上ひさし
- 人間の価値は何で決まるか 鈴木健二
- おもしろ大物図鑑 藤原弘達
- 母と子の九星相性学 栗原すみ子

### こすもす読書会

2月7日(月)  
9:30~11:30  
テキスト  
千すじの黒髪  
(田辺聖子著)

会場：いずれも武村福祉会館です。  
どうぞご参加ください。

### 古典文学鑑賞講座

2月9日(水)、23日(木)  
10:00~12:00  
源氏物語  
(常夏)  
講師 中川禎子先生



写真・右／大正9年ごろの入善駅前風景・左／現在の姿／提供・田中忠一さん（入膳・78歳）。

### 古い写真と原稿をお寄せください

私たちの歩みを、このページに

町民のみなさんはもうご存知のことと思いますが、入善町は昭和28年10月、入善町、上原村、青木村、飯野村、小摺戸村、新屋村、櫛山村、横山村の1町7か村が合併しました。そして5年後の34年1月、野中分離地区を含む舟見町が編入合併し、現在に至っています。

あれから30年を経た昭和58年。町では、この合併30周年を祝ってさまざまな記念行事を計画しているところです。

広報係でもこれと併せて、『わがまち今昔』『30年とわたし』というテーマで、私たちの歩みを振り返ってみたいと思います。

『わがまち今昔』では、昔の写真と現在の姿を見比べます。古い写真をぜひ提供してください。

『30年とわたし』では、あなた自身の30年をつづってください。

あて先は、役場広報係（☎72-1100 内線38番）です。



## 30年と「わたし」 農作業の移り変わりの中で 長島 文次さん (櫛山・52歳)

私にとって30年前の思い出といえば、初めて耕運機を購入した年であったことです。当時は、耕運機があまり普及しておらず、今から思えば、このことが現在の大規模な受託経営の基礎をなしたように思います。

その頃は、幾百年間培われてきた農業の中に、長い馬耕時代がありました。昭和24年頃から役肉牛の普及、有畜農家の育成が行われ、牛耕と厩肥の確保、良質肉牛の出荷ということで、町にも家畜市場が設けられ、県下でも有数の良質肉牛の出荷基地となりました。当時、1町5反余りの田畑を祖

母と母が管理し、父は農耕馬の貸付けのかたわら、馬方（馬耕する人）をしていましたが、昭和22年の春耕の時期から私も馬方をするようになりました。それから6年後の28年、先駆的な父は、当時には珍しい耕運機を2台も購入し、耕運機と馬耕を並行して行うようになりました。31年頃には流水客土が行われ、耕土の深耕細土が要求されるようになり、客土の効果を上げるために、各農家は競って耕運機を導入し始めました。私たちが導入した頃の耕運機は、「コワレ機」ともいわれ、改良途上で耐用年数も短く、

やむなく更新せざるを得なかったものです。その後、ほ場整備事業の完了と合せて、耕運機に代わってトラクターが主力となり、47年から大型トラクターを導入し、今では5人のオペレーターと共に各自運行技術を競い合うという、なかなか頼もしい光景となっています。このように時代も進み、作業方法も一変しましたが、私にとっても変わらなことは、どの時代も「機械は高つく」ということです。この機械購入の資金繰りの苦労は、並たいていのもものではなかったことは確かです。

現在、転作や米価の低迷など農業に関わる諸問題が山積する中でも、微動だにしない農業を築くために、私なりに努力することこそ地域に報いることの一環であると感じています。

▼新年号から連載し始めた「わがまち今昔」。そのトッパに入膳市街地にある「花月公園」の写真を紹介したところ、同じ花月公園の古い写真が2葉、読者の方から届けられました。一葉は昭和12年撮影のもの、もう一葉は、入善町が合併した昭和28年時のもので、合併祝賀記念として、同公園内で行われた「かかしコンクール」のもの。いずれも満開となった桜並木をバックに写されており、当時の公園を知っておられる方にとっては、非常に懐かしい風景だと思えます。

## 編集室

今月の人口		
人口	29,760 (+36)	29,602
男	14,242 (+20)	14,142
女	15,518 (+16)	15,460
世帯数	7,656 (+28)	7,394
( )内は前月比		前年同月
1月1日現在住民登録		

▼今後も、こういった古い写真を掲載し、時代の移り変わりを見ていきたいと思っています。どうぞご期待ください。